

仕事

()には適当な語句を、〔 〕には適当な単位を入れなさい。

- (1) 仕事 … 仕事 ①〔 単位 〕 = ②〔 単位 〕の大きさ〔 単位 〕× 力の向きに動いた ③〔 単位 〕〔 単位 〕
- (2) () … 同じ仕事をするのに、道具を使っても使わなくても仕事の大きさは変わらないこと。
- (3) ①〔 単位 〕〔 単位 〕 = $\frac{\text{②〔 単位 〕〔 単位 〕}}{\text{仕事にかかった ③〔 単位 〕}}$
1秒あたりにする仕事

1 仕事・道具の利用・仕事率

①～⑨の〔A〕仕事と、〔B〕仕事率をそれぞれ求めなさい。ただし、質量100gの物体にはたらく重力の大きさを1Nとし、ひもや滑車の質量は考えず、②以外は摩擦力も考えないものとする。

①

〔A〕仕事 J
〔B〕仕事率 W

②

〔A〕仕事 J
〔B〕仕事率 W

③

〔A〕仕事 J
〔B〕仕事率 W

④

〔A〕仕事 J
〔B〕仕事率 W

⑤

〔A〕仕事 J
〔B〕仕事率 W

⑥

〔A〕仕事 J
〔B〕仕事率 W

⑦

〔A〕仕事 J
〔B〕仕事率 W

⑧

〔A〕仕事 J
〔B〕仕事率 W

⑨

〔A〕仕事 J
〔B〕仕事率 W